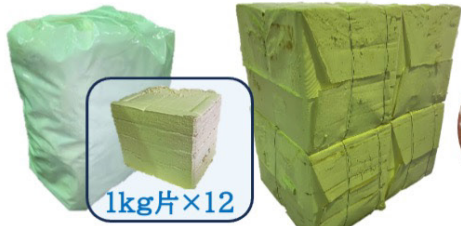


性状規格

製品名	PALSAP A剤	PALSAP B剤	PALSAP L
製品外観	白色顆粒	淡黄色固体	白色体液
(嵩)比重	0.7～0.9	1.25～1.65	0.9～1.1
荷姿	10, 20kg紙袋	12kg袋、200kgブロック	18kg缶、1m ³ コンテナ
目安添加量	重量比2%	重量比20%	1L/m ³ (5倍希釈)



PALSAP A剤
20kg紙袋
※10kgも同様形態



PALSAP B剤
12kg袋(1kg×12個)、200kgブロック
※破砕品有



PALSAP L
18kg缶、1m³コンテナ

特許 第7599253号
特許 第7423025号
特許 第7546870号

PALSAP

シリーズ

発送期間目安

本製品は下記表の通りの発送期間を頂戴しております。

テクニカ合同株式会社



作業時の2次感染緩和策

汚染体液(卵液)の漏出防止

土中埋却後の土壌汚染対策

焼却処分時の燃焼効率改善

埋却覆土への降雨・浸水対策

緊急時へ向けた輸送体制

都道府県	県庁所在地	リードタイム	都道府県	県庁所在地	リードタイム
青森県	青森市	翌日PM～翌々日AM	滋賀県	大津市	当日～翌日AM
岩手県	盛岡市	翌日PM～翌々日AM	京都府	京都市	当日～翌日AM
秋田県	秋田市	翌日PM～翌々日AM	兵庫県	神戸市	当日～翌日AM
宮城県	仙台市	翌日AM～翌日PM	奈良県	奈良市	当日～翌日AM
山形県	山形市	翌日AM～翌日PM	大阪府	大阪市	当日～翌日AM
福島県	福島市	翌日AM～翌日PM	和歌山県	和歌山市	当日～翌日AM
新潟県	新潟市	翌日AM	鳥取県	鳥取市	当日～翌日AM
長野県	長野市	翌日AM	岡山県	岡山市	当日～翌日AM
富山県	富山市	当日～翌日AM	島根県	松江市	当日～翌日AM
石川県	金沢市	当日～翌日AM	広島県	広島市	当日～翌日AM
福井県	福井市	当日～翌日AM	山口県	山口市	翌日AM
茨城県	水戸市	翌日AM	香川県	高松市	当日～翌日AM
栃木県	宇都宮市	翌日AM	徳島県	徳島市	当日～翌日AM
群馬県	前橋市	翌日AM	高知県	高知市	当日～翌日AM
千葉県	千葉市	翌日AM	愛媛県	松山市	当日～翌日AM
埼玉県	さいたま市	翌日AM	福岡県	福岡市	翌日AM
東京都	新宿区	翌日AM	大分県	大分市	翌日AM～翌日PM
神奈川県	横浜市	翌日AM	佐賀県	佐賀市	翌日AM～翌日PM
山梨県	甲府市	翌日AM	熊本県	熊本市	翌日AM～翌日PM
静岡県	静岡市	当日～翌日AM	長崎県	長崎市	翌日AM～翌日PM
愛知県	名古屋市	当日～翌日AM	宮崎県	宮崎市	翌日PM～翌々日AM
岐阜県	岐阜市	当日～翌日AM	鹿児島県	鹿児島市	翌日PM～翌々日AM
三重県	津市	当日～翌日AM			

※平日・片道運行となります。
※日曜・祝日につきましては、要相談となります。
※受付時間は13:00までの場合とさせていただきます。



【感染動物へ活用】 PALSAP A剤

感染症の発生源の処理→漏出の懸念

鳥インフルエンザ等家畜や野きんの感染症が発生した場合、近隣への感染拡大を防ぐため早急に処理する必要があります。
しかし、水分を多く含む動物の処理は容易ではなく、漏れ出た体液の処理は現場作業者の大きな負担となります。
具体的には下記課題があげられます。

①破袋による内容物の流出

→硬直した内容物が袋を突き破り、汚染体液が漏出する

②積載時の圧力による染み出し

→移送や仮置きの際に圧力によって汚染体液が染み出す

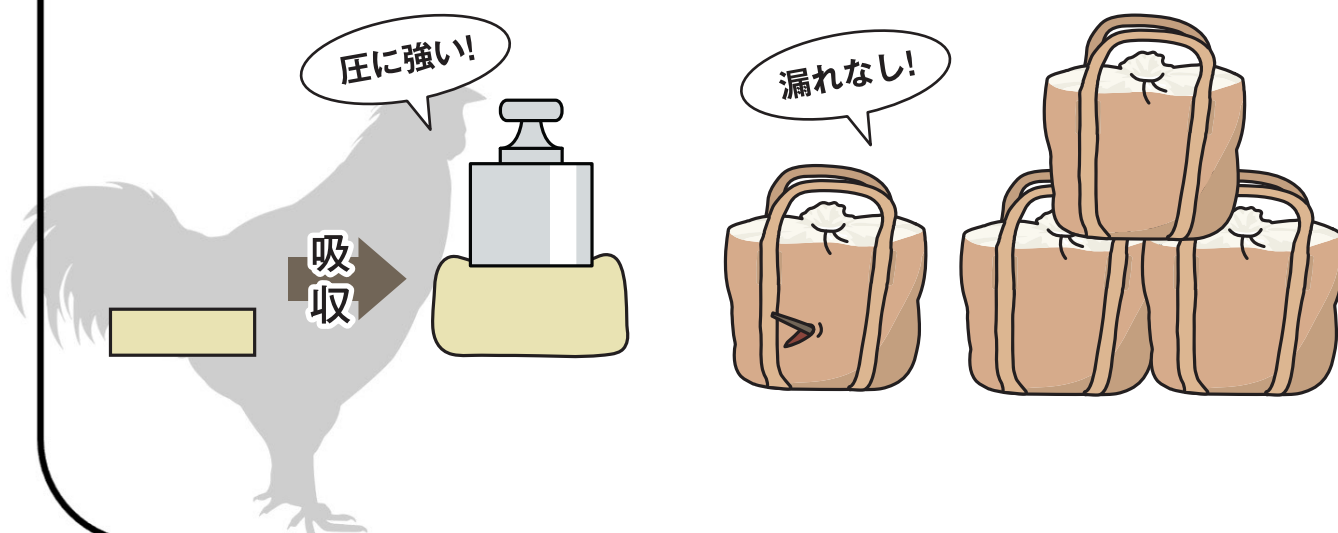


感染動物の処理には
PALSAP A剤で

解決

PALSAP A剤は動物の体液を固定することに特化した薬剤です。特殊な吸収剤で体液を即座に吸収し、圧力を加えても体液が漏出しにくい特徴を有しています。

強吸収＋強耐圧＝安心安全



使用方法

①製品上部をカッターナイフ等で開封する。



②対象を入れる容器に重量比2%の割合でPALSAP A剤を投入する。

【投入量目安】

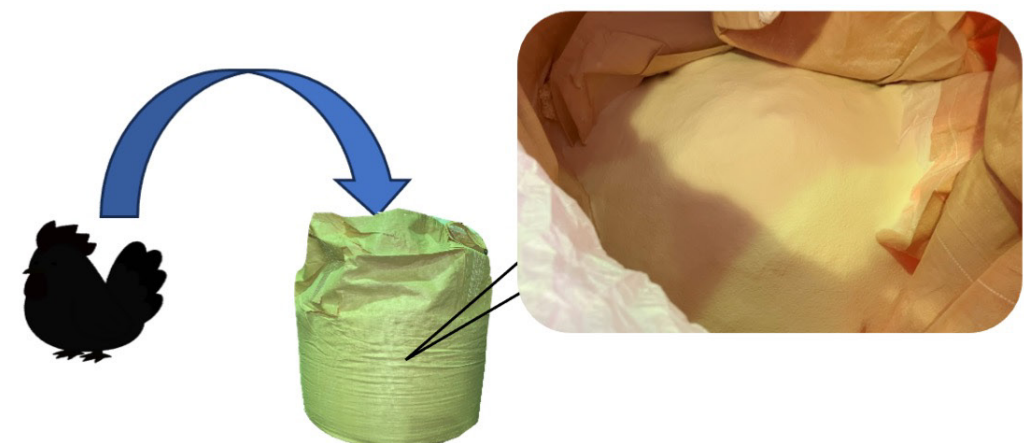


20kg/ 1tフレコン



1kg/ 50Lペール

③容器が満たされるまで対象を投入する。



【感染鶏卵へ活用】 PALSAP B剤

処理が困難な鶏卵（卵液）

鳥インフルエンザ等家畜伝染病の発生後の処理において、最も難航するのが鶏卵の処理です。感染拡大防止のため速やかな処理が必要ですが、割れやすく高粘性で吸収しにくい卵液をもつ鶏卵の処理は困難を極めます。具体的には下記課題があげられます。

①積載時に積荷が崩壊

→移送や仮置きの際に圧力で卵が崩壊し積荷全体の崩壊する

②焼却不良と受け入れ拒否

→焼却処理時に卵液が燃え切らず焼却設備に被害、受け入れを拒否



鶏卵（粘性の卵液）の処理には

PALSAP B剤で

解決

PALSAP B剤は卵液を固定することに特化した薬剤です。吸収した後も強度を有し、緩衝材としての役割ももつため、卵液を吸収した後も形態を維持します。また助燃効果を併せ持つため燃焼効率が約2.5倍向上し、焼却処理施設への負担が軽量化されます。

**（吸収＋保持＋緩衝）効果×燃焼効率2.5倍向上
＝環境汚染対策＋老朽化設備対策**



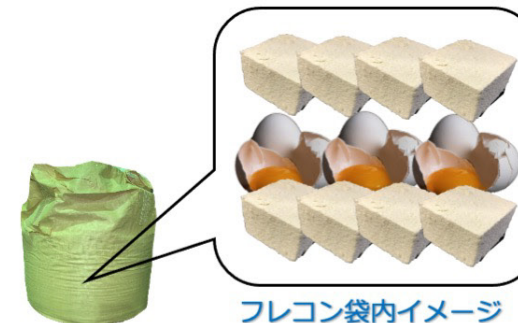
使用方法

12kg袋の場合

①製品を開梱する。



②製品をフレコン袋内に2袋投入し、鶏卵を1000～1500個投入(100kg相当)する。投入後再度製品を2袋投入し、鶏卵を1000～1500個投入する。この操作をフレコンが満たされるまで行う。



③製品を対象容器内に重量比20%で投入し、対象（鶏卵）を投入する。

投入量目安

20Lペール：1ブロック(約1kg)

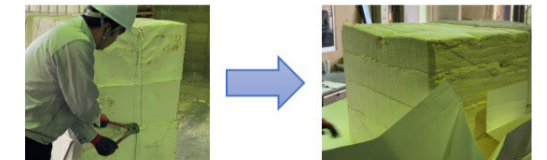
50Lペール：2ブロック(約2kg)



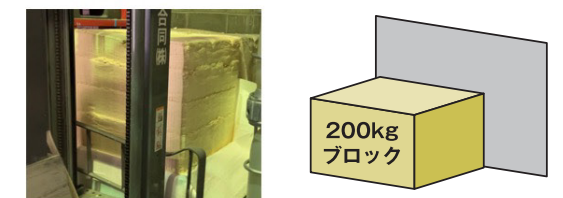
200kgブロックの場合

※ワイヤーカッターとフォークリフトが必要
フレコン専用

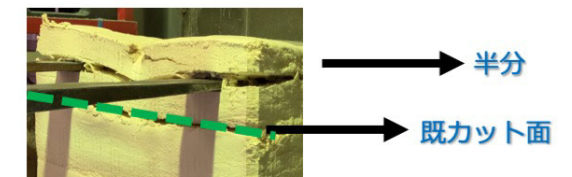
①4方のワイヤーをワイヤーカッターで切断して開梱する。
※切断時にワイヤーが跳ねる可能性があるのでご注意ください



②壁を背にするようにフォークリフトでブロックを置きなおす。



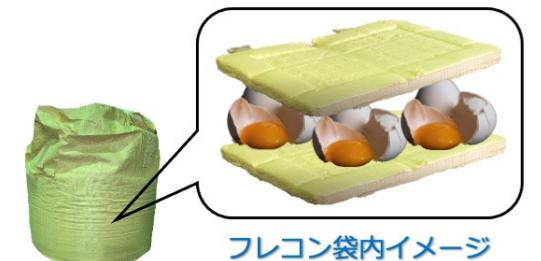
③フォークリフトのブレードを使用して既カット面から半分の長さの位置で分割する。



④分割したブロックをフレコン内に投入し、鶏卵を1000～1500個投入(100kg相当)する。



⑤再度分割したブロックを投入し、鶏卵を1000～1500個投入する。この操作をフレコンが満たされるまで行う。

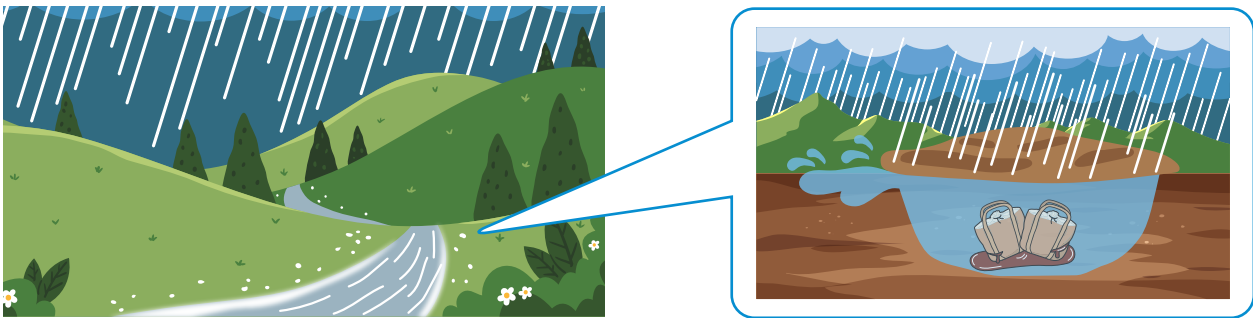


【埋却覆土へ降雨浸水対策】 PALSAP L

埋却後も懸念される雨水による漏出

鳥インフルエンザ等家畜伝染病の発生後処理は焼却または埋却処理を終えることで完了します。
しかし、埋却地に長期的な降雨が発生した場合、汚染体液は埋却地からあふれる可能性があります。
具体的には下記課題があげられます。

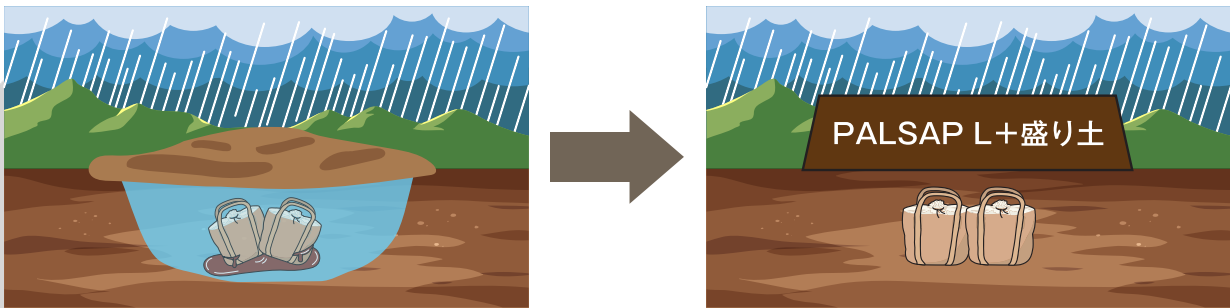
長期的降雨による埋却地からの漏出
→降雨によって埋却地が浸食され、汚染液が河川等に流出する



埋却地の保全には PALSAP Lで 解決

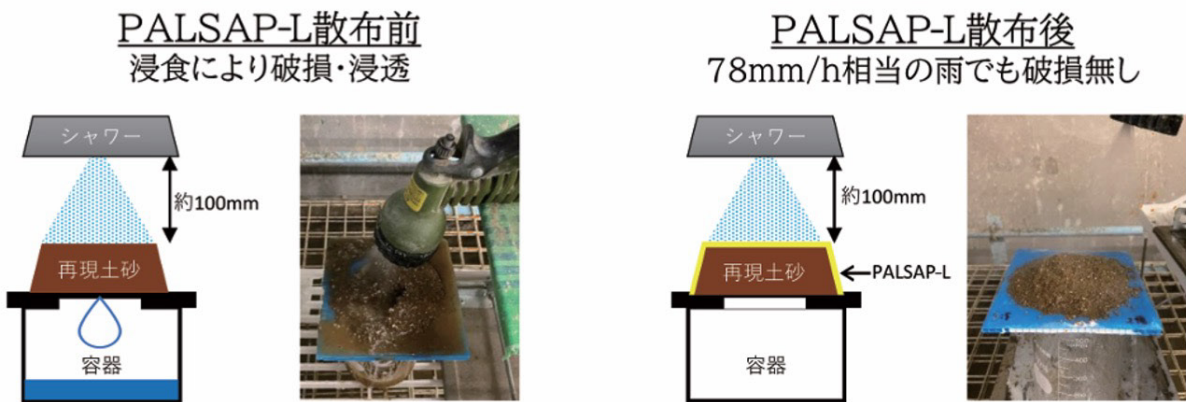
PALSAP Lは降雨による埋却地の浸食を防止し、さらに浸水を抑制することができる薬剤です。PALSAP Lを散布・乾燥すると、散布した箇所に強固な膜を形成します。この膜は台風等の非常に激しい雨（50~80mm/h）であっても破壊されることがなく、約6か月対象を保護します。

浸食防止(浸水抑制) + 漏出防止 = 環境汚染対策



使用イメージ

PALSAP Lは埋却地の上から散布・乾燥することで、表面に強固な膜を形成します。この膜は台風等の厳しい気候条件であっても破壊されることがなく、埋却地の浸食及び雨水の浸透を抑制します。
試験では通常の雨や台風並みの非常に激しい雨等様々な降雨を再現したところ、何もしない場合は降雨が激しいほど浸食されましたが、PALSAP Lは非常に激しい雨であっても浸透を抑制することが証明されました。
※下図・写真は実際の試験の様子です。



降雨浸透率	やや強い雨 (10mm/h) を再現	強い雨 (20mm/h) を再現 ※夏時期の雨	非常に激しい雨 (80mm/h) を再現 ※台風並みの雨
薬剤無し	浸透率90%	浸透率95%	浸透率98%
PALSAP L散布	浸透率5%	浸透率5%	浸透率5%

使用方法

- ① PALSAP-Lと水を1：4の割合で均一になるまで混ぜ合わせる
- ② 希釈液を1L/m²になるように散布
- ③ 約1日乾燥させる

